

中田

なかだ老連のつどいを開催



▲特別出演の伊達武将隊から元気ももらいました

武将隊が健康長寿を応援

平成25年度「なかだ老連のつどい」が2月4日、中田農村環境改善センターで開催。約500人の会員が参加しました。つどいでは、中田町老人クラブ連合会長表彰や活動の事例発表、三味線語りの講演が行われました。アトラクションでは、高齢者生きがい支援事業で行われている大正琴や舞踊が披露されたほか、社交ダンスや地区老人クラブの演芸など、日頃の練習の成果を発表しました。会場には特別出演として伊達武将隊も登場。戦国健康ご長寿クイズでは、参加者が元気に答え、会場は大いに盛り上がりました。

迫

ノルディックウォークに汗



▲自然と背筋が伸び、いつもと違う景色を楽しみました

残雪の長沼、景色を眺め

3月1日、ニユースポーツを通して体力増進と親睦融和を図ることを目的に「ノルディックウォーキングin長沼」(迫、北方、新田公民館主催)が開催され、約50人が参加しました。ノルディックウォーキングは、2本のポールを使って歩行を補助し、運動効果を高めるフィットネスエクササイズの一つです。当日は、志津川自然の家や日本ノルディックフィットネス協会の講師による指導の下、心地よい汗を流しました。参加者はそれぞれのペースでウォーキング。会話しながら、まだ少し雪の残る長沼の景色を楽しんでいました。

おひなさま、かわいいね

豊里幼稚園では3月3日、子どもたちの健やかな成長を願い「ひなまつり誕生会」を開催しました。会では、誕生日に近い男の子と女の子をお祝いし、みんなで「うれしいひなまつり」などを歌いました。遊戯室に飾られた3・4・5歳児が作ったかわらしいひな人形を見た園児たちは「おひなさまの着物とってもすてきたね」「みんなのおひなさまかわいいね」など思い思いに話していました。子どもたちは、ひな人形に負けないくらいかわいい笑顔を浮かべながら、ひな祭りを楽しんでいました。

幼稚園でひなまつり誕生会

豊里



▲笑顔いっぱい。とっても楽しいひなまつり誕生会になりました。

地域力の向上を目指して

「第1回登米町地域づくりアップ事業」が3月2日、登米公民館で開催されました。この事業は、地域独自の取り組みを他地域に紹介し、意見を出し合うことでお互いの地域力を高めることが目的。当日は、町内から約70人が参加しました。事例発表では、退職後の地域貢献活動として、地域情報を共有するために広報誌を発行した三日町区長(佐藤貢一さん)と、祭りを通じて地域内の企業と協力し、世代間交流をしている九日町区長(佐々木康明さん)が、それぞれの取り組みを紹介しました。参加者は、地域の取り組みに興味深く聞き入っていました。

第1回地域づくりアップ事業

登米



▲地域の取り組み「三日町だより」について述べる佐藤区長

米山

米山公民館で西野先人大学



▲バランスのとれた食生活や認知症予防運動について学びました

健康講座でいきいき生活

「西野先人大学」が3月6日、米山公民館で開催されました。この事業では毎回さまざまなテーマを設け、年6回の学習会を開催しています。最終回となる今回のテーマは「健康と食事」。尚絅学院大学(名取市)の片倉成子さんが、体に優しい食事方法や必要摂取量などについて講演しました。講演では自宅でも簡単にできる認知症予防運動も紹介。参加者は楽しみながら体を動かしていました。市職員による食育講座と健康食品の試食会も行われました。全6回の学習会に参加した人には、米山公民館から賞状と記念品が贈られました。

東和

第1回ユニカール大会開催



▲サークルの中心を狙って、ストーンを投げる選手たち

幅広い年代が共に楽しむ

東和町域の愛好者の拡大と冬期間の健康づくりを狙った第1回東和ユニカール大会(東和地区体育協会、東和スポーツクラブあべせ主催)が2月23日、東和勤労青少年ホームで開催されました。大会には、小学1年生の選手がいるファミリーチームや平均年齢70歳代のサークルチーム、行政区で結成したチームなど14チームが参加。幅広い年代層の選手が集まる和やかな大会となりました。参加者は、一投ごとに優劣が変わるゲーム展開に一喜一憂。白熱した中にも笑い声が絶えない楽しい時間を過ごしていました。